



さいたま市議会 6月定例会報告

さいたま市議会6月定例会が6月7日から6月30日までの24日間を会期として開催され、予算議案4件、条例議案10件、一般議案12件、道路議案2件、人事議案8件の合計36議案が議決されました。

総合政策委員会で議案外質問

6月定例会では、6月2日から3日にかけての大雨、また台風2号に際して土砂災害警戒区域等にお住まいの方を対象に、6月2日午後11時55分に高齢者避難、6月3日午前1時45分に避難指示が発令されたことに伴って実施された避難体制の点検について、及び、全国各地で利用が始まった生成AI(ChatGPT等)の本市での活用について訴えました。(以下、質問と答弁の要旨)

避難の発令と避難所開設について再点検を!

Q1 深夜に、雨が降っている中、土砂災害警戒区域という傾斜地の高齢者等に対して、避難を発令したことについては再検討すべきではないかと質問したのに対して、

危機管理部長からは、本市における土砂災害警戒区域への避難情報の発令基準としては、気象庁発表の土壌雨量指数が基準値を超過した場合や、熊谷地方气象台及び埼玉県から市域に土砂災害警戒情報が発令された場合に避難情報を発令することとしていることと、市民の安全を第一に考え、適切に避難情報を発令できるよう、引き続き、情報

収集・検証に努めてまいりたいと考えが表明されました。そこで、

できるだけ明るいうちに避難行動ができるよう検討いただきたいと要望しました。そのほか、避難所開設にあたる職員の安全にもさらに留意し改善を検討すべきと質問したのに対して、

危機管理部長からは、担当職員が避難所に参集する際には、避難所担当職員活動要領にて周知しているが、平時から研修の充実に努めるとともに、災害発生時に改めて注意喚起を行うなど努めてまいりたいと答弁があった。

生成AIを活用し市民サービスの向上と業務の効率化を!

Q2 まず、先進事例の横須賀市では、専門性が必要な行政文書を作るのに数時間かけていたものが数十分できるようになったことを紹介。職員の負担軽減・業務の効率化のほか、市民サービスの向上など様々な観点から本市においても有力な手段として使っていくべきであり課題も踏まえた上で、活用の方向性や計画をお示しいただきたいと質問しました。

デジタル改革推進部長からは、現在、本市ではデジタル改革推進部の40名ほどの職員だけが、実証実験といった形で、業務適用についてどのような

問題があるか、どのような答えが出てくるのかをテストしており、今後については、6月中を目標に結果をまとめて、まず庁内で使う場合、例えば個人情報や行政として未確定な情報を入れてはいけないなど、ルール決めをしっかりとした上で、こういった形で活用していくかと考え、導入コストなども含めて7月の第2週ぐらいまでにはあらかじめの方針を出してまいりたいとの答弁があった。

※「生成AI」とは、あらかじめ学習した大量のデータを基に、文章や画像、音楽など新たなデータを作り出す人工知能(AI)のことで、命令を与えると、まるで人が作成した様な絵や文章を自動的に生成します。

「健康福祉センター東楽園」設置へ条例改正

「老人福祉センター東楽園」を令和6年度末で廃止し、新たに「健康福祉センター東楽園」を令和7年度に設置するための条例改正が行われました。

整備される主な諸室

- ◆温水プール(25m×5レーン・子供プール)
- ◆温浴施設(浴室・サウナ)
- ◆屋内運動場(468㎡)
- ◆機能回復訓練室(フィットネスジム)
- ◆集会室
- ◆図書室
- ◆音楽室(防音)
- ◆飲食コーナー



補正予算でエネルギー・食料品等物価高騰対策が前進!!

公明党市議団から市長に提出した「エネルギー価格・物価の高騰から市民生活を守るための緊急要望」の内容が盛り込まれ、物価高騰対策が前進しました。

- 1 子ども食堂や食品配布事業を実施している団体への**運営補助(590万円)**
- 2 低所得のひとり親家庭等を支援するため、小学校、中学校、高等学校に入学した**子ども一人につき3万円を給付(3200万円)**
- 3 農業水利施設の維持管理負担軽減のため電気料金の**高騰分を支援(1235万円)**



要望書を清水市長に提出

- 4 エネルギーコスト削減に取り組む中小企業等への**設備更新費用を補助(3億470万円)**
- 5 入所系社会福祉施設に対する**水道料金減額措置期間を延長(1億4168万円)**

トピックス 公明党市議団から提案して実現した事業

◆令和5年度から幼児の弱視・斜視の早期発見のため、**3歳児検診の一環として眼科屈折検査が導入**されました。弱視や斜視は早期治療がとても大切ですが、乳幼児は見えにくさを自覚していないことが多く家族も気づきにくいものです。屈折検査は、弱視や斜視の早期発見に役立つ検査です。

◆出生時の体重が1500g未満のお子さんとそのご家族のための「**さいたま市リトルベビーハンドブック**」の配布が始まりました。対象以外の方もデータをダウンロードして広くご利用いただけます。



さいたま市議会議員

小森谷 まさる

市政についてのご意見・ご要望はお気軽に

TEL:048-688-1047

FAX:048-684-5392

komoriya@komei-saitamacity.com

https://komoriyamasaru.com/

